

# 外国籍の子どもに 日本語支援考える

## 講演会や円卓会議

きょう富山市内で

外国籍の子どもへの日本語支援について考  
える講演会と円卓会議  
が20日午後1時から、  
富山市内幸町の環日本  
海交流会館で開かれ  
る。講師に外国籍児童

・生徒が多く住む愛知

県豊橋市の教育相談員

を務める築樋博子さ

んを招き、日常会話

だけでなく、学習に必

要な日本語習得に必

要なサポートのあり

方を検討する。参加無

料。

外国籍の子どもの母

語支援などに取り組む

市民グループ「子ども  
ラーニングサポート北  
陸(子どもフサ)」主  
催。築樋さんの講演  
では、豊橋市の取り  
組み状況などを報告  
する。

県教委によると、県

内の小中学校に在籍し

ている外国籍の児童・

生徒は年々増加し、昨

年5月現在で402人

に上る。子どもフサに

よると、低年齢で来日

したり、日本で生まれ

育ったりした場合、家

庭では保護者の母国

語、学校や保育所では

日本語、と2言語の環  
境で育つことが多い。

このため、母語も日  
本語も不十分な状態と

なってしまうケース  
が少なくないとい

う。

問い合わせは子ども

フサのメンバーが所属

する日本語教育機関

「トヤマ・ヤポニカ」(0

76・423・273

7)。

【時田備憲】